

# 平成18年度 定期作況報告

(6月20日現在)

北海道立中央農業試験場

# 水稻の部

水田・転作科(岩見沢市)

## I 気象概況

- 5月下旬：平均気温は平年より1.3℃低く、降水量は平年比131%、日照時間は平年比68%で、低温、寡照に経過した。
  - 6月上旬：平均気温は平年より1.2℃低く、降水量は平年比47%、日照時間は平年比66%で、低温、少雨、寡照に経過した。
  - 6月中旬：平均気温は平年より1.1℃低く、降水量は平年比13%、日照時間は平年比66%で、低温、少雨、寡照に経過した。
- 以上、1ヶ月を通じ気温は平年より1.2℃低く、降水量は平年比70%、日照時間は平年比67%で、低温、少雨、寡照に経過した。

5月下旬～6月中旬気象表

項目	5月下旬			6月上旬			6月中旬			平均(合計)		
	本年	平年	比較	本年	平年	比較	本年	平年	比較	本年	平年	比較
最高気温(℃)	17.5	18.8	△ 1.3	17.9	19.1	△ 1.2	20.0	21.1	△ 1.1	18.4	19.6	△ 1.2
最低気温(℃)	8.6	9.1	△ 0.5	9.1	9.5	△ 0.4	11.5	12.0	△ 0.5	9.8	10.2	△ 0.4
平均気温(℃)	13.1	13.9	△ 0.8	13.5	14.3	△ 0.8	15.8	16.6	△ 0.8	14.1	14.9	△ 0.8
降水量(mm)	30.5	23.3	7.2	12.0	25.4	△ 13.4	2.0	14.9	△ 12.9	44.5	63.6	△ 19.1
日照時間(hr)	44.9	66.2	△ 21.3	43.7	66.0	△ 22.3	39.4	59.4	△ 20.0	128.0	191.6	△ 63.6

注) データは「アメダス岩見沢」を使用。平年値は平成8年～17年10ヶ年平均値を農試が算出し使用。最高、最低、平均気温は期間内の平均値、降水量、日照時間は期間内の積算値を用いた。

## II 作 況

水稻 作況：不良

事由：移植は平年より1日遅い5月22日に行った。苗質は平年よりやや優った。しかし移植後の気象が低温で著しい寡照に経過したため、活着は遅れ生育も停滞した。また、強風による葉先枯れも目立った。6月20日における草丈は平年比92%(きらら397)、86%(ほしのゆめ)で平年を下回り、主稈葉数も平年に比べ1.4葉(きらら397)および0.5葉(ほしのゆめ)下回った。また、茎数は平年比45%(きらら397)、66%(ほしのゆめ)で平年を大幅に下回った。

以上、生育は大きく遅延していることから、現在の作況は不良である。

品種名	栽培方法	移 植 時 調 査											
		移植期(月.日)			草丈(cm)			茎数(本/個体)			主稈葉数(枚)		
		本年	平年	比較	本年	平年	比較	本年	平年	比較	本年	平年	比較
きらら397	中苗紙筒	5.22	5.21	1	10.5	10.0	0.5	1.1	1.1	0.0	3.5	3.3	0.2
ほしのゆめ	中苗紙筒	5.22	5.21	1	10.4	10.9	△ 0.5	1.4	1.1	0.3	3.5	3.1	0.4
ななつぼし	中苗紙筒	5.22	5.21	1	10.2	-	-	1.1	-	-	3.3	-	-

品種名	栽培方法	6月20日調査											
		地上部乾物重(g/100本)			草丈(cm)			茎数(本/m <sup>2</sup> )			主稈葉数(枚)		
		本年	平年	比較	本年	平年	比較	本年	平年	比較	本年	平年	比較
きらら397	中苗紙筒	2.42	2.20	0.22	22.1	24.0	△ 1.9	145	322	△ 177	5.5	6.9	△ 1.4
ほしのゆめ	中苗紙筒	2.78	2.20	0.58	23.0	26.6	△ 3.6	209	319	△ 110	6.0	6.5	△ 0.5
ななつぼし	中苗紙筒	2.79	-	-	22.7	-	-	163	-	-	6.0	-	-

注1) 平年値は前7ヶ年中、平成16年(最豊)、15年(最凶)を除く5ヶ年平均

注2) 本年より「ななつぼし」(中苗紙筒)の調査を開始した。

注3) 耕種概要

土 壤：細粒グライ土  
 施 肥：高度化成472全層施肥 N-P<sub>2</sub>O<sub>5</sub>-K<sub>2</sub>O=8.0-9.7-6.9 kg/10a 堆肥1.5t/10a  
 播 種 量：中苗紙筒=180cc/箱 成苗ポット=35g/箱  
 栽 植 密 度：30×13.3cm 25株/m<sup>2</sup> 4本植え  
 移 植 方 法：手植え 反 復：2

# 畑作の部

畑作科(長沼町)

## I 気象概況

5月下旬：気温は最高気温が低く、平均気温はよりやや低かった。降水量は平年より多かった。日照時間はやや多かった。

6月上旬：気温は最高・最低気温とも低く、平均気温も低かった。降水量および日照時間は平年並みであった。

6月中旬：気温は最高・最低気温ともかなり低く、平均気温もかなり低かった。降水量は平年並みであったが、日照時間はかなり少なかった。

以上、1ヶ月を通じてみると、気温はかなり低く、降水量は平年並み、日照時間はやや少なかった。

5月下旬～6月中旬気象表

項目	5月下旬			6月上旬			6月中旬			平均(合計)		
	本年	平年	比較	本年	平年	比較	本年	平年	比較	本年	平年	比較
平均気温(℃)	12.6	13.1	△0.5	12.5	13.7	△1.2	14.5	15.8	△1.3	13.2	14.2	△1.0
最高気温(℃)	16.8	17.9	△1.1	16.9	18.3	△1.4	18.7	20.4	△1.7	17.5	18.9	△1.4
最低気温(℃)	8.4	9.0	△0.6	8.9	9.8	△0.9	10.8	12.1	△1.3	9.4	10.3	△0.9
降水量(mm)	38.0	22.9	15.1	21.0	24.2	△3.2	23.0	15.0	8.0	82.0	62.1	19.9
降水日数(日)	5.0	3.3	1.7	4.0	3.7	0.3	2.0	2.0	0.0	11.0	9.0	2.0
日照時間(hr)	54.1	46.9	7.2	48.8	49.5	△0.7	27.6	45.9	△18.3	130.5	142.3	△11.8

注1) データは「アメダス長沼」を使用。平年値は平成8年～17年の確定値を10年間農試で平均し、本年値は平成18年の確定値を用いた。

注2) 最高、最低、平均気温は期間内の平均値、降水量、降水日数、日照時間は期間内の積算値を用いた。

## II 作況

### 1. 秋まき小麦 作況：平年並

事由：事由：融雪期前後および5月下旬以降の低温のため、出穂期は平年に比べ6～8日遅かった。草丈は平年並かやや大きく、生育の遅れもあり茎数は前月同様に平年よりかなり多い。生育は軟弱気味であり、今後の倒伏の発生が懸念される。

以上により、現在の作況は平年並である。

品種名	出穂期(月.日)			草丈(cm)			茎数(本/m <sup>2</sup> )		
	本年	平年	比較	本年	平年	比較	本年	平年	比較
ホロシニコムギ	6.16	6.08	8	103	103	0	850	621	229
ホクシン	6.10	6.04	6	101	94	7	820	656	164

注1) 平年値は前7か年中、最凶(H12年)、最豊(ホクシンH15、ホロシH16)を除く5か年平均(収穫年度)。

2) △は平年より早、短、少を表す。

### 2. 春まき小麦 作況：やや良

事由：気温が全般に低めであったことから生育は緩慢であり、6月20日現在で両品種とも出穂期には達していない。草丈は平年並みで、茎数は平年を上回っており、生育量は平年並以上に確保されている。

以上により、現在の作況はやや良である。

品種名	出穂期(月.日)			草丈(cm)			茎数(本/m <sup>2</sup> )		
	本年	平年	比較	本年	平年	比較	本年	平年	比較
ハルユタカ	—	6.20	—	76	73	3	762	675	87
春よ恋	—	6.20	—	79	79	0	818	704	114

注) 平年値は前7か年中、平成12年(最凶)、14年(最豊)を除く5か年平均。

ただし、「春よ恋」の草丈・茎数は前6か年平均。

### 3. 大豆 作況：不良

事由：降雨により、播種は平年より3日遅い5月24日に行った。土壌水分は十分なものの、低温で経過したため、出芽期は平年より3～4日遅い6月5日であった。その後も低温に経過したことから、主茎長は平年のほぼ半分、主茎節数は平年より1節以上少ない。

以上により、現在の作況は不良である。

品種名	播種期(月.日)			出芽期(月.日)			主茎長(cm)			主茎節数(節)		
	本年	平年	比較	本年	平年	比較	本年	平年	比較	本年	平年	比較
ツルムスメ	5.24	5.21	3	6.05	6.02	3	5.1	10.0	△4.9	2.5	3.7	△1.2
ユウヅル	5.24	5.21	3	6.05	6.01	4	5.4	10.1	△4.7	2.3	3.6	△1.3
トヨムスメ(参考)	5.24	5.21	3	6.04	5.31	4	6.4	12.2	△5.8	2.6	3.3	△0.7
スズマル(参考)	5.24	5.21	3	6.04	5.31	4	5.3	9.4	△4.1	2.2	3.8	△1.6

注) 平年値は前7か年中、平成14年(最凶)、16年(最豊)を除く5か年平均。

ただし、トヨムスメ、スズマルは、前5か年の平均を平年とし参考値を示す。

#### 4. 小豆 作況：不良

事由：降雨により播種期が遅れ、その後も低温で経過したため、出芽の揃いが悪く出芽期は平年より7日遅い6月17日であった。また、主茎長および主茎節数も平年を下回った。

以上により、現在の作況は不良である。

品種名	播種期(月.日)			出芽期(月.日)			主茎長(cm)			主茎節数(節)		
	本年	平年	比較	本年	平年	比較	本年	平年	比較	本年	平年	比較
エリモシヨウズ	5.26	5.24	2	6.17	6.10	7	3.4	5.0	△ 1.6	1.2	2.0	△ 0.8

注) 平年値は前7か年中、平成12年(最凶)、15年(最豊)を除く5か年平均。

#### 5. ばれいしょ 作況：やや不良

事由：植付けの遅れのため、萌芽期は5月27日で平年より2日遅かった。萌芽後も低温、寡照傾向に推移したため、茎長、茎数は平年を下回っている。

以上により、現在の作況はやや不良である。

品種名	萌芽期(月.日)			茎長(cm)			茎数(本/株)		
	本年	平年	比較	本年	平年	比較	本年	平年	比較
男爵薯	5.27	5.25	2	26	33	△ 7	5.0	5.4	-0.4

注) 平年値は前7か年中、平成11年(最凶)、17年(最豊)を除く5か年平均。

#### 7. 中央農試作況報告について

平成13年度より、すべての作物で土壌物理性・排水性が改良された基盤整備後の圃場を使用している。

当報告は、中央農業試験場のほ場において行った生育調査について、調査時点における値を中央農業試験場の平年値と比較したものであり、当該管内の作況を代表するものではありません。